

協同総合研究所 1995年度監査報告

1996年5月30日

協同総合研究所第6回総会

協同総合研究所

監事 吉本 貢 (印)

梶 慶一郎 (印)

中田 宗一郎 (印)

私たちは、1995年度の協同総合研究所の財務状況及び処理状況について監査を行ないましたので、下記の通り報告いたします。

- (1) 監査日 1996年5月30日
- (2) 監査基準日 1996年3月31日
- (3) 監査場所 協同総合研究所事務所
- (4) 立会人 坂林哲雄専務理事
- (5) 監査方法
- ①貸借対照表に記載されている資産・負債・出資金について、伝票・帳簿との照合を行ないました。
 - ②収支報告書に記載された収入・費用について伝票・帳簿との照合を行ないました。
- (6) 監査の結果と意見
- ①会計の処理は適正に行われ、正確であることを確認しました。
 - ②会計システムのコンピューター化が進み、会計資料に関する保管も適切になされています。
 - ③会費収入については昨年から引続き未納者が散見されます。納入を促す努力が望まれます。
 - ④3つの受託調査研究が行われています。収支ともに適切に処理されています。
 - ⑤財政の多くを日本労働者協同組合連合会からの委託費に頼っています。会員の拡大を含め、多くの賛同者の理解に努め自立財政の確立へ向けて更に努力が望まれます。